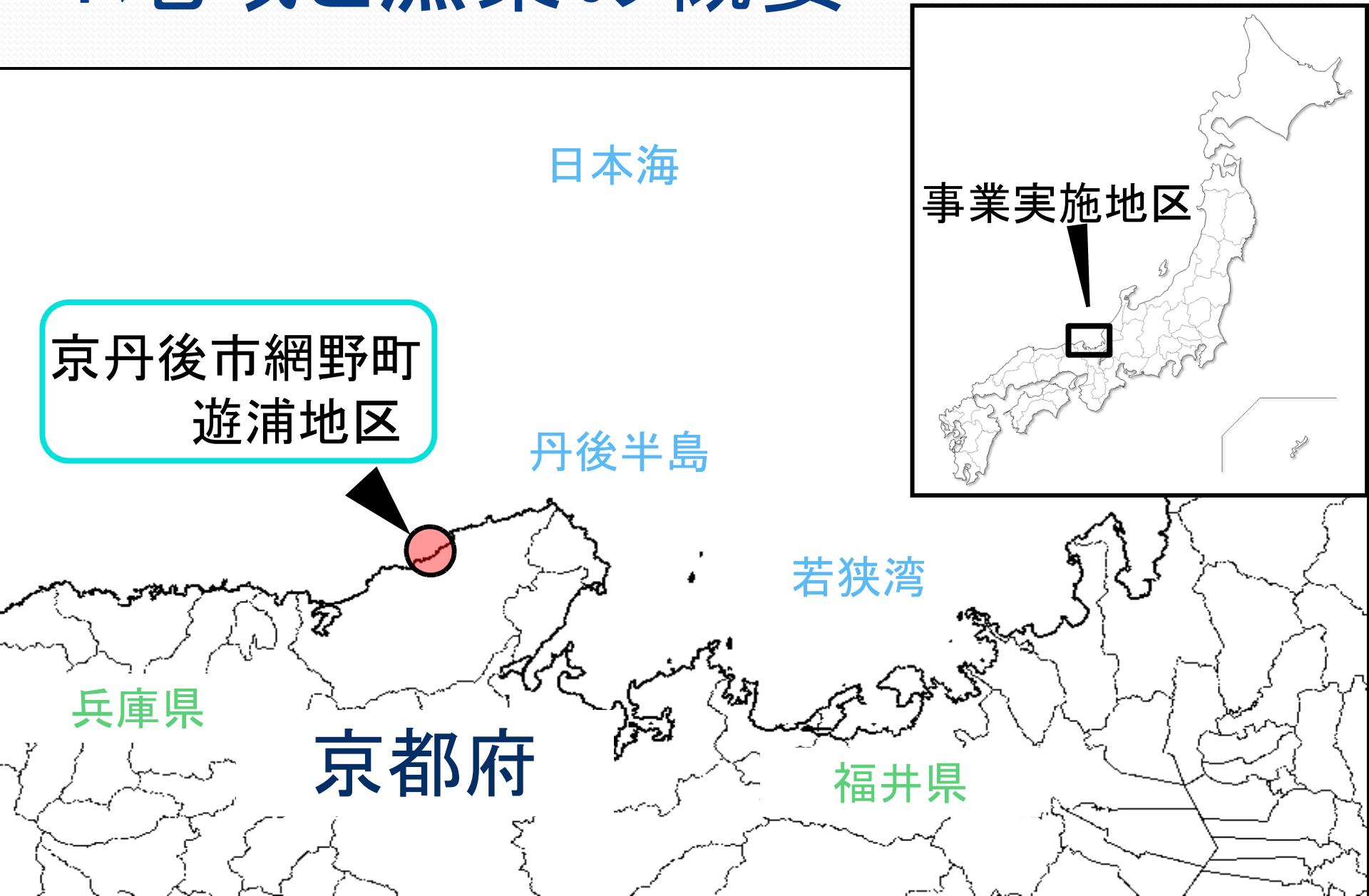


# 「一日漁師体験」 (参加型海業推進事業) に取り組んで

- 京都府漁業協同組合網野支所 遊浦地区
  - 松尾 省二

# 1 地域と漁業の概要



# 1 地域と漁業の概要

旧網野町漁協島津支所  
漁業地区

三津

遊

掛津

遊浦地区

京都府漁協  
網野支所

Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO

Image © 2012 GeoEye

Google earth

画像取得日: 2010/8/6

35° 42'12.33" N 135° 02'37.13" E 標高 0 m

高度 5.00 km

# 地域と漁業の概要

- 「鳴砂」でな琴引浜には毎年多くの観光客が訪れる。
- 旅館や民宿が多くあり、観光業も重要な産業。
- 平成22年10月には山陰海岸ジオパークが世界ジオパークネットワークへの加盟認定。

琴引浜

遊浦地区

Image © 2012 GeoEye

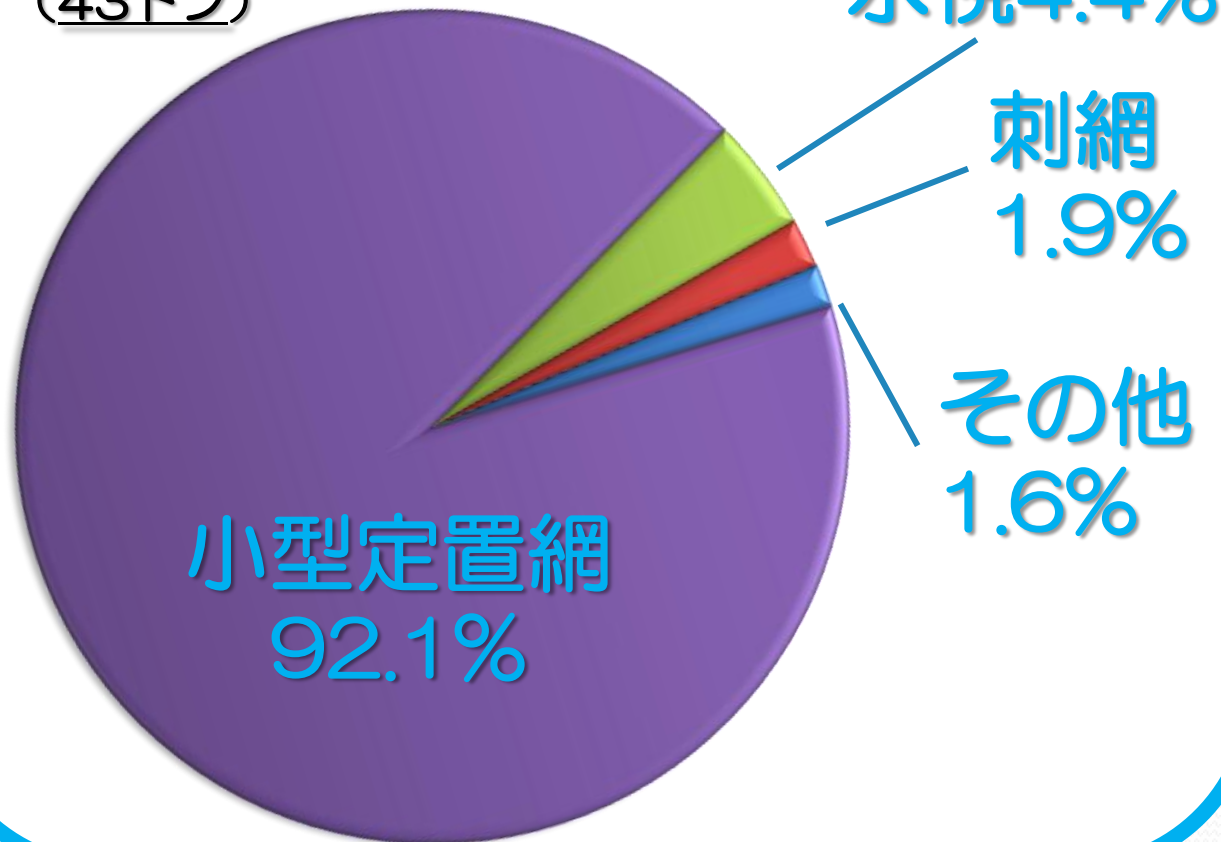
Google earth

# 地域と漁業の概要～島津地区の漁業

◆漁業生産量  
480トン\*



その他 (個人漁業)  
(43トン)



\*京都府水産事務所調べ  
平成19～23年の平均値

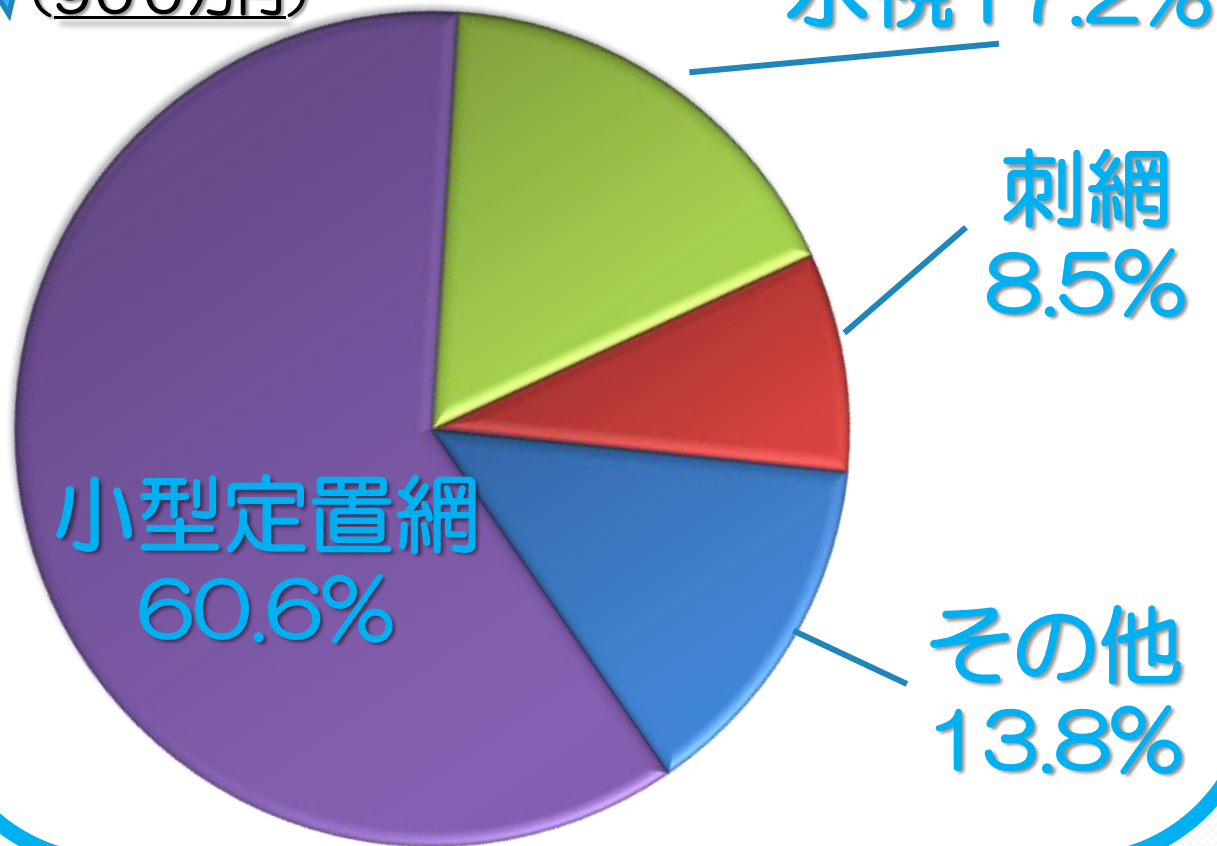
# 地域と漁業の概要～島津地区の漁業

## ◆漁業生産額

800万円\*



## その他 (個人漁業) (900万円)



\*京都府水産事務所調べ  
平成19～23年の平均値

## 2 課題選定の動機



# 課題選定の動機①

- 琴引浜、鳴き砂の保全には地区内の非漁業者、地区外の一般市民が深くかかわってきた。



ナホトカ号重油流失  
事故後の琴引浜



ビーチクリーニングの様子

海  
漁業者

● 海を訪れる市民の減少

“ギャップ”の拡大

● 漁業権＝漁業者の既得権益？

市民

# 課題選定の動機②

- 海水浴場の真ん中にある「太鼓浜」。共同漁業権が設定されているが、海水浴客が勝手にサザエなどを捕る。
- 漁業者の高齢化、魚価安に伴う密漁監視の体力的、経済的負担の増大により監視活動が困難に。

遊浦地区漁業者  
(全12名)

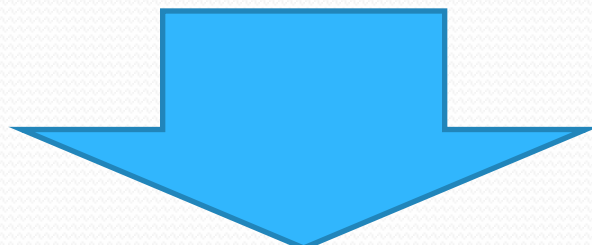
●70歳代	6名
●60歳代	1名
●50歳代	2名
●40歳代	2名
●30歳代	1名



# 課題選定の動機③

- 舞鶴市野原地区での素潜り採捕体験事業

民宿の宿泊客を対象に、有料でサザエに限定した素潜り採捕を体験させるもの。



前浜の活性化のために、自分達に合った  
**新たな海洋利用のルールづくり**が必要

# 3 実践活動の状況と成果



# 「一日漁師体験」事業の実現に向けて

## 1 地元地区の漁業者の合意形成（H17～19年）

- ・ 最初はとにかく反対。浜の現状に危機感を抱いた年配者から、新たなルールづくりの声が上がる。

## 2 隣接地区の漁業者の了解（H19年）

- ・ 若いもんのやりたいようにやってみろ

## 3 網野町漁協（当時）理事会での説明（H19年）

- ・ 地区での漁業権行使のルールづくり認められる。

## 4 事業の実施（H19年～）

# 「一日漁師体験」の内容

- 海水浴場内の「太鼓浜」を「入漁礁」に指定し、
- 「一日漁師証」を購入した一般市民に、漁業調整規則等の遵守を前提として
- 入漁礁での自由採捕を期間限定で認める。



# 「一日漁師体験」の内容

- 漁師証の販売について

期間：7月1日～盆明けの日曜日  
午前9時～4時

金額：素潜り漁 2,500円/日  
徒手採捕漁 500円/日

場所：琴引浜売店、宿泊・観光  
施設など4箇所



# 組合員以外による漁師証の販売

- 組合や漁業者による販売では、

☆ 組合員以外の合意形成  
が進まない。

☆ 地元への利益分配の  
仕組みにならない。

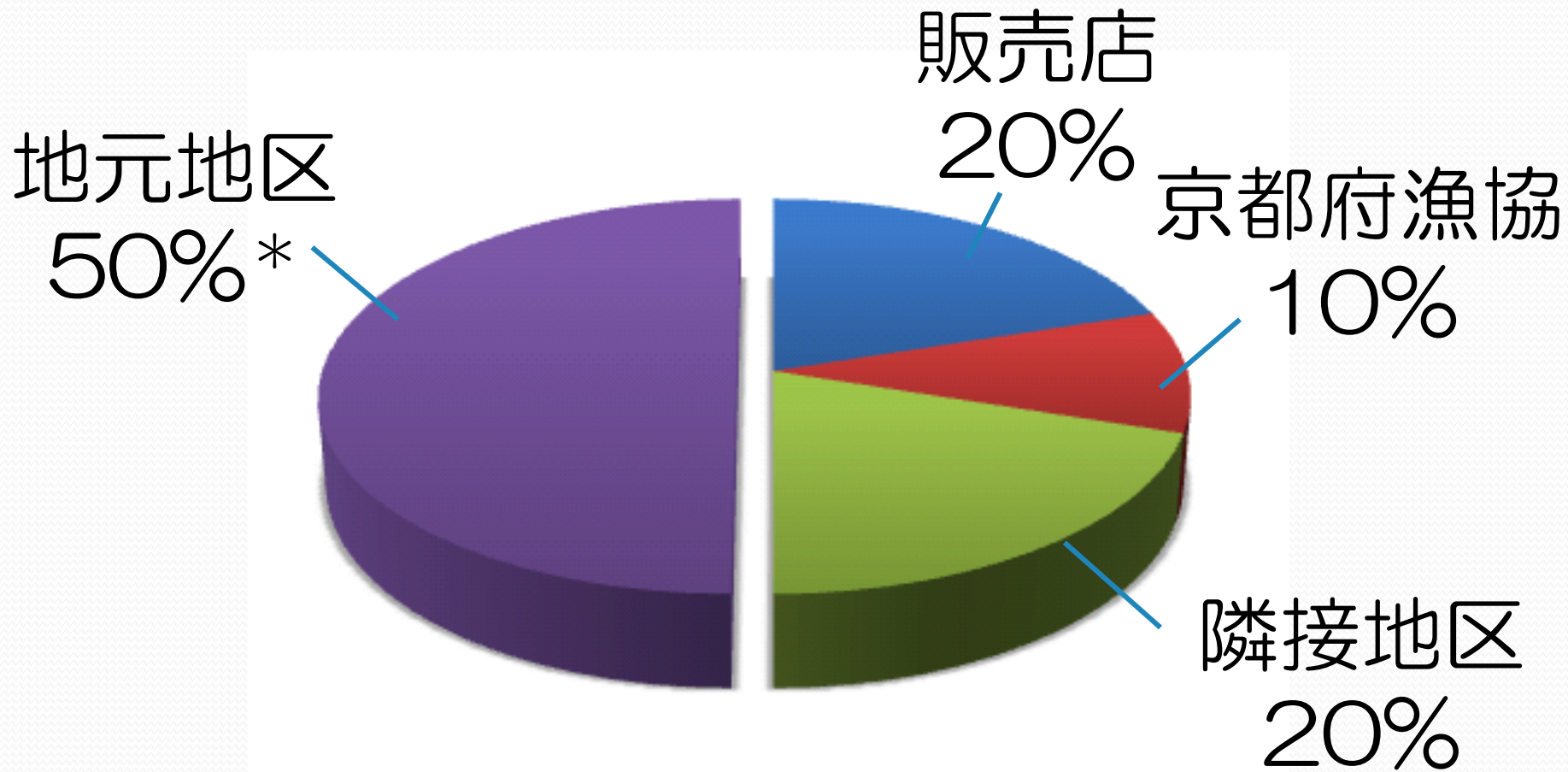


# 組合員以外による漁師証の販売

- 地域コミュニティの活性化のためには、  
「人を呼ぶ新たな仕組みづくり」が必要
- ・ さらに、その仕組みについて、
  - ・ 「知ってもらおう」
  - ・ 「自分達のものとして地域に溶け込む」
  - ・ 「地域外でも評価される」
  - ・ 「新たなヒントや実践が生まれる」

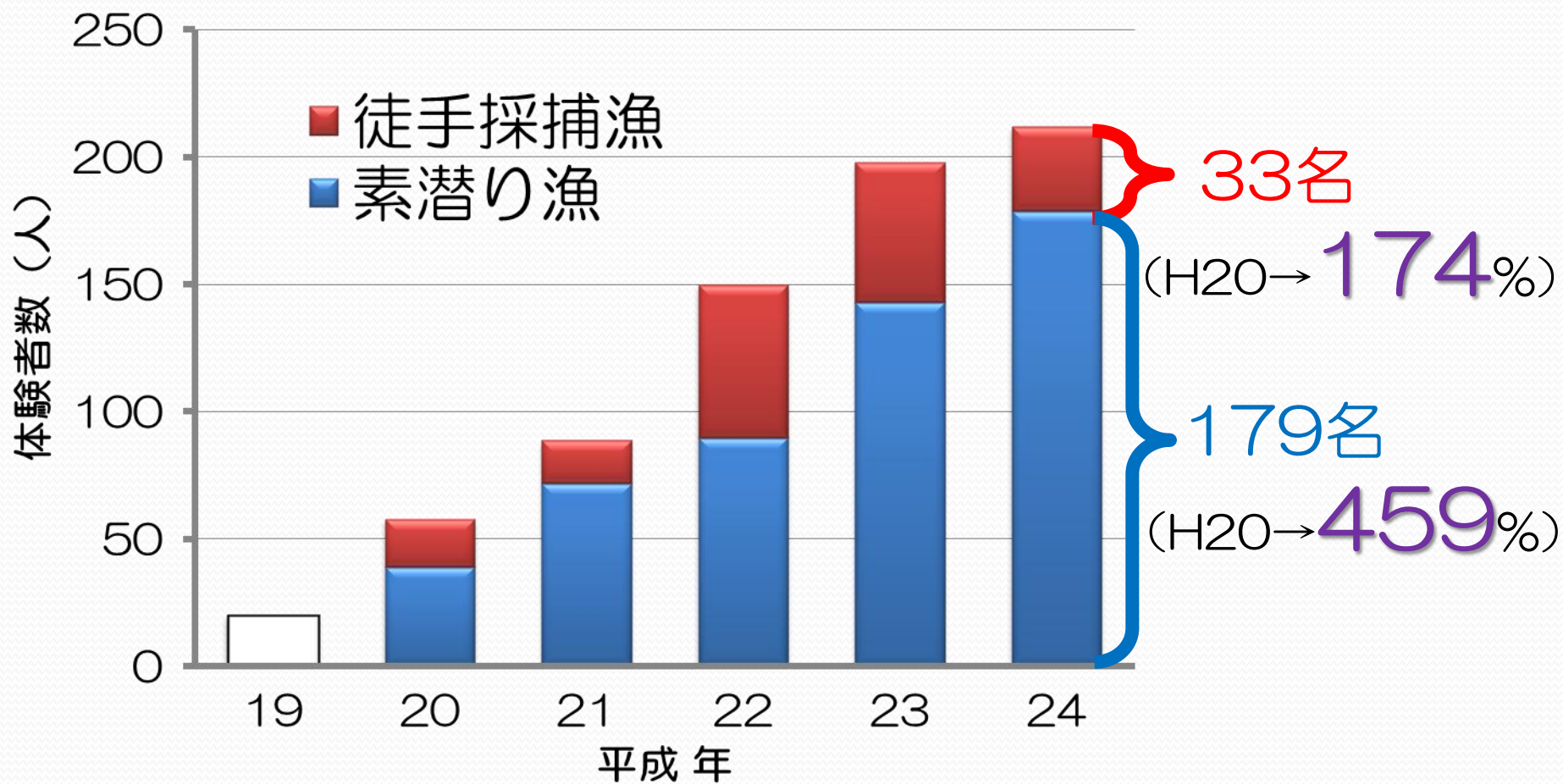
ことが必要であると考えた。

# 漁師証販売金額の分配



\*説明用チラシ、看板など必要部材および  
種苗放流の準備金として、留保している。

# 体験者数の推移



\* 資料焼失により19年は推定

# 4波及効果

- 「一日漁師」の密漁抑止効果
  - ・ 漁師証を身につけた「一日漁師」の存在
  - ・ 「一日漁師」による通報や注意
  - ・ 留保した販売金を利用した密漁防止看板の設置



# 4波及効果

- 本物の漁業者が生まれる期待  
「思うように捕れない」、「きつい」体験を通じて、  
それでも漁業に魅力を感じて、本物の漁師を志す人が  
現れて欲しい。



# 5 今後の課題等

- 前浜の活用・管理、海岸景観の保全、地域コミュニティの維持

→ 漁業者だけの力では困難。

関わる人々の関心が増え、

足が向き、手携えられることが必要

→ 「一日漁師体験」事業が、前浜とそこを訪れる人々をつなぐ仕組みとなるよう模索を続ける。

# 5 今後の課題等

- 多くの人々に開かれた沿岸利用のルールとするため  
→ 地先共同漁業権の範囲内で、  
実施期間や対象エリアを拡大していきたい

# ご清聴ありがとうございました



photograph s  
Kayo Ooura  
Shoji Matsuo



参考地図  
京都府・市町村共同GIS  
Google Earth

参考文献  
敷田麻実: 京都府網野町琴引浜  
のケーススタディからの提案  
京都府統計ナビ・漁業センサス

編集: 京都府水産事務所